

令和8年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験 第2次選考試験（栄養教諭 模擬授業）の実施について

1 模擬授業の内容について

- ・ 下記の問題について、児童の実態を踏まえて、模擬授業を行う。

問題

小学校6年生を対象として、給食時間に、献立で使用した食材の栄養について、体育（保健領域）「体の発育・発達」で行う病気の予防の授業と関連付けて、指導して下さい。

【児童の実態】

- ・ 給食に限らず、野菜の摂取量が少ないことが課題である。
- ・ 好きなものばかりを食べる傾向があるため、給食の残量が多い日がある。
- ・ 児童は本単元で病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わりあって起こること、生活習慣病の予防等について学んでいる。

2 実施方法について

- (1) 入室後、指定された位置に立ち、志願種別と受験番号を言う。試験委員の合図で、模擬授業を開始する。
- (2) 模擬授業（指導の時間）は4分間とする。
- (3) 献立1食分を自分で考え指導する。指導の時期は問わない。
- (4) 2次試験前に準備したメモ（A4サイズ1枚）を持ち込むことができる。
メモを見ながら授業を行っても構わない。
メモは評価の対象とはしない。メモの提出は不要とする。

【メモについて】

- ・ A4サイズ1枚（両面使用可）とする。
- ・ 授業案、口述原稿など、模擬授業に必要な内容を自由に書いてよい。
- ・ 本や教材などをコピーしたものでも可。
- ・ メモを道具（教材）と見立てて示したり、黒板等に掲示したりすることはできない。

- (5) 給食の時間の指導であるため、チョークで書くなど、黒板は使用しないこと。指導場所は教室とする。
- (6) 資料を教室のモニター等に映したり、具体物等の資料を用いて指導したりしようとする場合、資料や資料を映すための機器及び具体物等の資料は、「あることを前提に」指導する。
- (7) 試験委員を生徒と想定して模擬授業（指導）を行う。試験委員とのやり取りは一切できない。